

研究協力のお願ひ

1. 研究テーマ

てんかん患者に対するスマートフォンのアプリケーションを活用した遠隔認知リハビリテーションの効果の検証

2. 代表研究者及び分担研究者

代表研究者：安中 裕紀（新潟医療福祉大学 作業療法科）

分担研究者：長谷川 直哉（国立病院機構西新潟中央病院 てんかんセンター）

3. 研究について

一部のてんかん患者さんは、薬の副作用や手術後の後遺症により注意散漫となることで仕事の効率性が低下することが知られています。このような症状はリハビリテーションを受けることにより改善することが報告されています。しかし、多くの患者さんはリハビリテーションのための頻回な通院が難しい現状にあります。

そこで、私達はてんかん患者さんを対象に、スマートフォンを活用し自宅で行えるリハビリテーションの効果を検証することとしました。本研究は、てんかん患者さんのリハビリテーションを受ける機会が増え、仕事の効率性を高めることができます。

4. 研究方法

研究の対象者

国立病院機構西新潟中央病院に通院されているてんかんの患者さん。

研究内容

認知機能トレーニングのゲームアプリケーション「Jcores」がインストールされたスマートフォンを3ヶ月お貸しします。週2回以上、「Jcores」を実施してもらいます。スマートフォンは「Jcores」以外の機能を制限した状態で貸与し、3ヶ月経過時に回収します。

また、頭の働きに変化があるか確認するために最初の説明時、定期受診日、開始から3ヶ月後に頭の働きを測定する問題と生活状況の聴取を行います。

5. 研究参加により期待される利益

1回の認知機能の測定につき、3000円の謝金を支払います。但し、アプリケーションの実施記録がない方には支払いが出来かねます。支払いは研究終了時にまとめて、新潟医療福祉大学より銀行口座に振り込みます。

6. 研究参加により起こり得る可能性がある危険，および，不快感

研究参加により予測される危険はありません。万が一，体調変化が生じた場合は検査を中止し，必要な休息や医療処置を受けられるように対応します。

7. 研究に参加しないことによる不利益と研究協力の撤回の自由

- ・ 本研究への参加は自由であり，参加を拒否することができます。研究へ参加しないことにより生じる不利益はありません。
- ・ 研究への参加を同意した後でも自由に撤回することができます。撤回による生じる不利益はありません。撤回時は同意撤回所にご署名をお願いします。
※学会や論文においてデータを公表した後は，撤回をお受けできません。

8. プライバシーの保護

収集したデータ及びそこから知り得た情報は研究目的のみに用い，他者に漏洩することはありません。

9. 研究成果の公表と研究終了後の対応

研究結果は個人を特定できないようにデータ処理を行い，学会や科学雑誌にて発表します。

10. 研究実施における感染対策

- ・ 検査の実施前に体調を確認し，風邪症状のある場合には，検査を中止させていただきます。
- ・ 検査中，検査者はマスクとフェイスガードを着用します。

以上

説明に対して，研究への参加を了承する場合，別紙の同意書に署名をお願いします。疑問，不明な点など研究に関する問い合わせは口頭，電話，Eメールにて下記の問い合わせ先までご連絡ください。

2023年 10月 11日

【研究に関するお問合せ先】

新潟医療福祉大学作業療法学科 安中 裕紀(あんなか ひろき)

〒950-3102 新潟県新潟市北区島見町 1398

TEL : 025-257-4437(直通) FAX : 025-257-4437

E-mail : hiroki.annaka.n@gmail.com